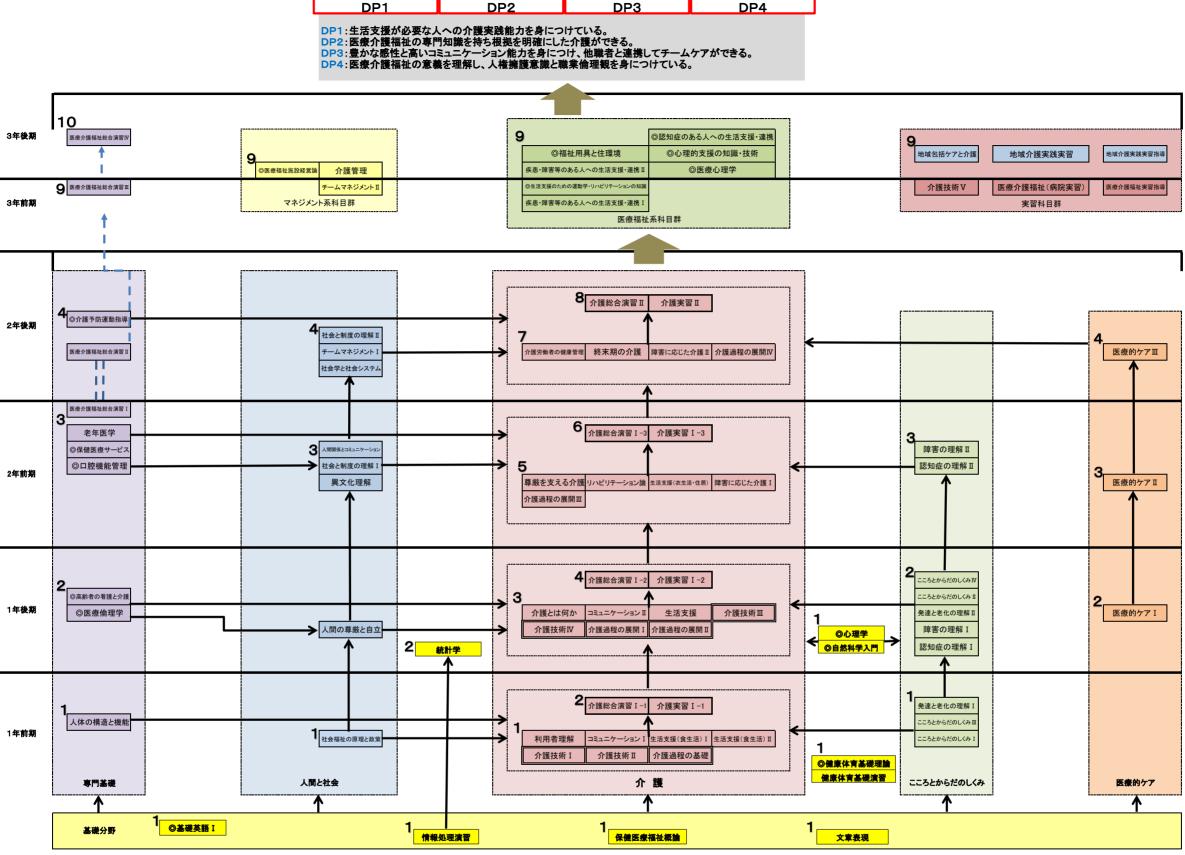


- (重要) 介護東晋の履修要件 1 「介護東晋 I −3」「介護東晋 I −3」「介護東晋 I −3」「介護東晋 I →3」「介護総合演習 I →3」「介護を含まれている。
- 2 1にかかわらず、並行して履修しなければならない介護実習科目と介護総合演習科目のいずれか一方が単位未修得となった場合は次期開講時に単位未修得となった科目を履修する。

- 2 「1.かがわらり、並打し「破ぎしよりれるようないり様矢自台はこりは終る点項自台はいりすれか一方が平立木珍荷となった場合は及前用品号に平立木珍荷となった台は 3 「介護実習 「-2)を履修する業件は、次のとおりどする。 ()「介護技術 I」「介護技術 I」「介護技術 I」「介護実習 I 1」が建文修 「1.か 単位修得済みでなければならない。 (2) 介護技術 II」「介護技術 II」「介護技術 II」「介護大智 I 2」が概修中でなければならない。 4 「介護実習 I 3」を履修する要件は、次のとおりとする。 () 「介護技術 I 1」「介護技術 II」 「介護技術 II」「介護総合演習 I 1」「介護総合演習 I 2」「介護実習 I 1」「介護実習 I 2」が単位修得済みでなければならない。
- (2)「介護過程の基礎」「介護過程の展開 I 」「介護過程の展開 I 」が履修済みでなければならない。 (3)「介護総合演習 I 3」が履修中でなければならない。
- 30/1/2004 日 31/2007 31
- (2)「介護総合演習Ⅱ」が履修中でなければならない。
- ◎は選択科目、無印は必修科目 ※1~10の数字は、学修順序を示す。 ※DP(ディプロマ・ポリシー)「学位授与の方針」: 卒業時に最低限必要とする能力を示した学位授与方針を意味する。



- 《重要》介護実習の履修要件 1 「介護実習 I −1」「介護実習 I −2」「介護実習 I −3」「介護実習 I Jは順次履修とし、当該実習時期に開講され実習科目に対応した「介護総合演習 I −1」「介護総合演習 I −2」「介護総合演習 I −3」「介護総合演習 I Jを並行して履修しなければならない。
- 2 1にかかわらず、並行して履修しなければならない介護実習科目と介護総合演習科目のいずれか一方が単位未修得となった場合は次期開講時に単位未修得となった科目を履修する。 3 「介護実習 I -2」を履修する要件は、次のとおりとする。

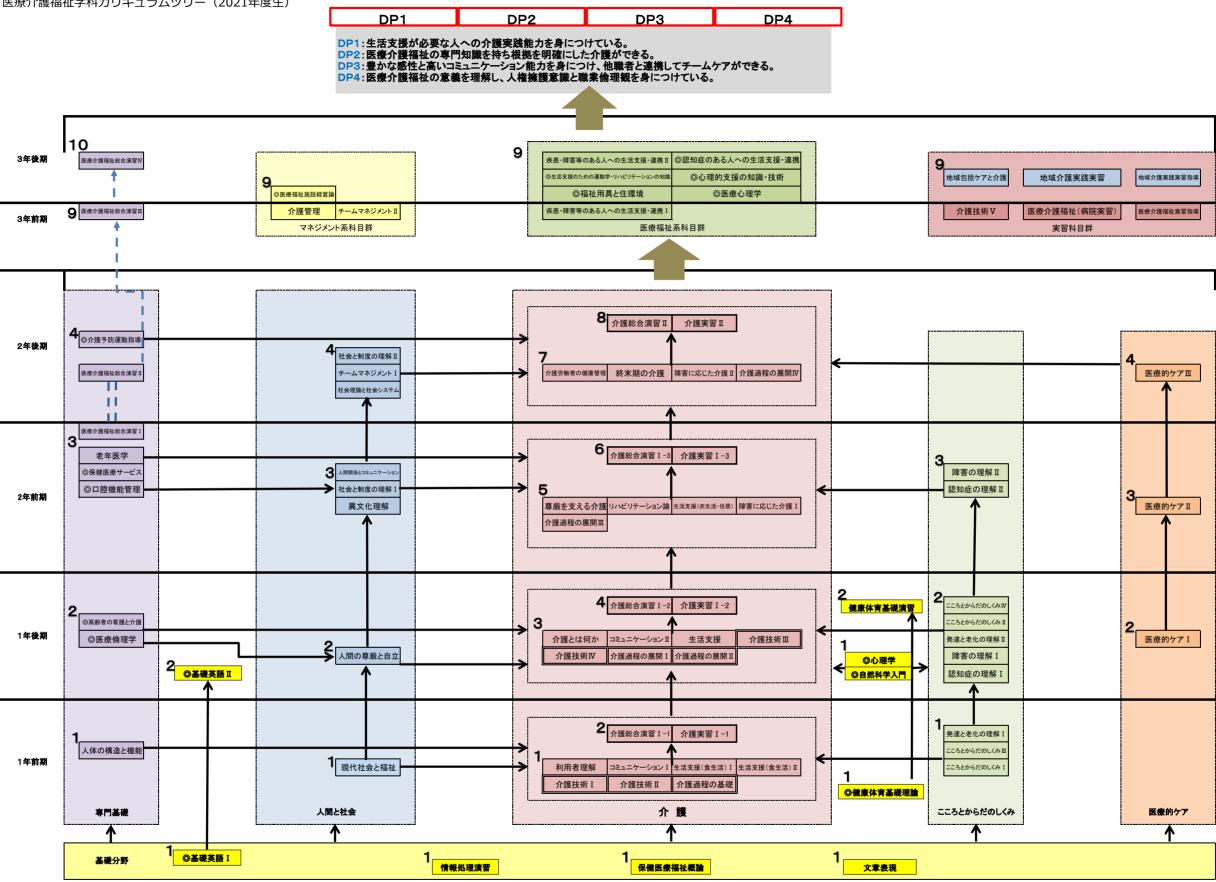
- 5「介護実習Ⅱ」を履修する要件は、次のとおりとする (1)「介護総合演習 I -1」「介護総合演習 I -2」「介護総合演習 I -3」「介護実習 I -1」「介護実習 I -2」「介護実習 I -3」が単位修得済みでなければならない。
- (2)「介護総合演習Ⅱ」が履修中でなければならない。
- ◎は選択科目、無印は必修科目 ※1~10の数字は、学修順序を示す。 ※DP(ディプロマ・ポリシー)「学位授与の方針」: 卒業時に最低限必要とする能力を示した学位授与方針を意味する。

DP1 DP2 DP3 DP4 DP1:生活支援が必要な人への介護実践能力を身につけている。 DP2: 医療介護福祉の専門知識を持ち根拠を明確にした介護ができる。 DP3: 豊かな感性と高いコミュニケーション能力を身につけ、他職者と連携してチームケアができる。 DP4: 医療介護福祉の意義を理解し、人権擁護意識と職業倫理観を身につけている。 10 9 3年後期 ◎認知症のある人への生活支援・連携 医療介護福祉総合演習『 ◎福祉用具と住環境 ◎心理的支援の知識・技術 地域介護実践実習 地域包括ケアと介護 地域介護実践実習指導 ◎医療福祉施設経営論 介護管理 疾患・障害等のある人への生活支援・連携Ⅱ ◎医療心理学 9 医療介護福祉総合演習皿 ームマネジメント ◎生活支援のための運動学・リハビリテーションの知 介護技術Ⅴ 医療介護福祉(病院実習) 医療介護福祉実習指導 3年前期 マネジメント系科目群 疾患・障害等のある人への生活支援・連携 I 実習科目群 医療福祉系科目群 8 介護総合演習Ⅱ 介護実習Ⅱ ◎介護予防運動指導 2年後期 4 社会と制度の理解 II 医療介護福祉総合演習I 介護労働者の健康管理 終末期の介護 障害に応じた介護 □ 介護過程の展開Ⅳ 医療的ケアⅢ ームマネジメント 社会理論と社会システム 11 医療介護福祉総合演習I 6 介護総合演習 I -3 介護実習 I -3 老年医学 ◎保健医療サービス 3 人間関係とコミュニケーシ 障害の理解Ⅱ ◎口腔機能管理 社会と制度の理解 認知症の理解Ⅱ 2年前期 異文化理解 尊厳を支える介護 リハビリテーション論 生活支援(衣生活・住居) 障害に応じた介護 I 医療的ケアⅡ 介護過程の展開Ⅲ 4 介護総合演習 Ⅰ-2 介護実習 Ⅰ-2 こころとからだのしくみⅣ ◎高齢者の看護と介護 こころとからだのしくみ 1年後期 ◎医療倫理学 介護とは何か コミュニケーション II 生活支援 介護技術皿 発達と老化の理解Ⅱ 医療的ケア I 人間の尊厳と自立 障害の理解 I ◎心理学 ◎自然科学入門 ◎基礎英語Ⅱ 認知症の理解 I 2 介護総合演習 I -1 介護実習 Ⅰ -1 発達と老化の理解 人体の構造と機能 ころとからだのしくみ用 1年前期 現代社会と福祉 利用者理解 コミュニケーション [生活支援(食生活) [生活支援(食生活)] こころとからだのしくみ 介護技術I 介護技術Ⅱ 介護過程の基礎 ◎健康体育基礎理論 健康体育基礎演習 こころとからだのしくみ 人間と社会 専門基礎 介 護 医療的ケア ◎基礎英語 I 基礎分野 情報処理演習 保健医療福祉概論 文章表現

- 《里安》 「「護美音の履修安件 1 「介護実習 I −1」「介護実習 I −2」「介護実習 I −3」「介護実習 I −3」「介護実習 I 」は順次履修とし、当該実習時期に開講され実習科目に対応した「介護総合演習 I −1」「介護総合演習 I −2」「介護総合演習 I −3」「介護総合演習 I −3」「介護総合演習 I J を並行して履修しなければならない。 2 1にかかわらず、並行して履修しなければならない介護実習科目と介護総合演習科目のいずれか一方が単位未修得となった場合は次期開講時に単位未修得となった科目を履修する。 3 「介護実習 I −2」を履修する要件は、次のとおりとする。 (1)「介護技術 I J 「介護技術 I J 「介護総合演習 I −1」「介護実習 I −1」が単位修得済みでなければならない。

- (2)「介護技術Ⅲ」「介護技術Ⅳ」「介護総合演習 I-2」が履修中でなければならない。
- 4 「介護実習 I -3」を履修する要件は、次のとおりとする。 (1)「介護技術 I 」「介護技術 I 」「介護大阪 I 」」「介護大阪 I 」「介護大阪 I 」「介護大阪 I 」「介護大阪 I 」「介護大阪 I 」「介護大阪 I 」「介護大阪 I 」」「介護大阪 I 」「介護大阪 I 」「介護大阪 I 」「介護大阪 I 」「介護大阪 I 」「介護大阪 I 」「介護大阪 I 」」「介護大阪 I 」「介護大阪 I 」「介護大阪 I 」「介護大阪 I 」「介護大阪 I 」「介護大阪 I 」「介護大阪 I 」」「介護大阪 I 」「介護大阪 I 」」「介護大阪 I 」「介護大阪 I 」「介護大阪 I 」「介護大阪 I 」「介護大阪 I 」「介護大阪 I 」「介護大阪 I 」」「介護大阪 I 」「介護大阪 I 」「介護大阪 I 」「介護大阪 I 」「介護大阪 I 」「介護大阪 I 」「介護大阪 I 」」「介護大阪 I 」「介護大阪 I 」「介護大阪 I 」「介護大阪 I 」「介護大阪 I 」「介護大阪 I 」「介護大阪 I 」」「介護大阪 I 」「介護大阪 I 」「介護大阪 I 」「介護大阪 I 」「介護大阪 I 」「介護大阪 I 」「介護大阪 I 」」「介護大阪 I 」「介護大阪 I 」「介護大阪 I 」「介護大阪 I 」「介護大阪 I 」「介護大阪 I 」「介護大阪 I 」」
- (2)「介護過程の基礎」「介護過程の展開 I 」「介護過程の展開 I 」が履修済みでなければならない。
- (3)「介護総合演習 I-3」が履修中でなければならない。
- 5「介護実習Ⅱ」を履修する要件は、次のとおりとする。 (1)「介護総合演習 I -1」「介護総合演習 I -2」「介護総合演習 I -3」「介護実習 I -1」「介護実習 I -2」「介護実習 I -3」が単位修得済みでなければならない。

◎は選択科目、無印は必修科目 ※1~10の数字は、学修順序を示す。 ※DP(ディプロマ・ポリシー)「学位授与の方針」: 卒業時に最低限必要とする能力を示した学位授与方針を意味する。



- 《星安》『競奏音の履修安任 1「介護実習 I -1」「介護実習 I -2」「介護実習 I -3」「介護実習 I 」は順次履修とし、当該実習時期に開講され実習科目に対応した「介護総合演習 I -1」「介護総合演習 I -2」「介護総合演習 I -3」「介護総合演習 I 」を並行して履修しなければならない。 2 1にかかわらず、並行して履修しなければならない介護実習科目と介護総合演習科目のいずれか一方が単位未修得となった場合は次期開講時に単位未修得となった科目を履修する。
- 2 「介護実習 I -2」を履修する要件は、次のとおりとする。 (1)「介護技術 I 」「介護技術 I 」「介護総合演習 I -1」「介護実習 I -1」が単位修得済みでなければならない。 (2)「介護技術 I 」「介護技術IV」「介護総合演習 I -2」が履修中でなければならない。

- 4 「介護実習 I -3」を履修する要件は、次のとおりとする。 (1)「介護技術 I 」「介護技術 II」「介護技術 II」「介護大術 II」「介養 II
- (2)「介護過程の基礎」「介護過程の展開 I 」「介護過程の展開 I 」が履修済みでなければならない。
- (3)「介護総合演習 I -3」が履修中でなければならない。 5 「介護実習 I 」を履修する要件は、次のとおりとする。
- 3 「月成天日 II JC 展像・3 のとにけた。 スのというとする。 (1)「介護終合演習 I -1」「介護総合演習 I -2」「介護総合演習 I -3」「介護実習 I -3」「介護実習 I -3」「介護実習 I -3」が単位修得済みでなければならない。 (2)「介護総合演習 II」が履修中でなければならない。